

## 「京都コンシューマーフェスティバル 2013」 出展報告

趣旨：消費生活にかかる情報の発信、消費者団体による自主的な取組の紹介、幼児期から高齢期までの各年齢に応じた消費者啓発などの学習機会の提供を盛り込んだ参加型イベント。消費者教育にポイントを置き、市民一人一人の消費者力の向上を図ります。

1. 主 催：京都市文化市民局市民生活部消費生活総合センター
2. 開催日時：平成 25 年 11 月 9 日(土)～10 日(日) 10:30～17:00
3. 開催場所：イオンモール KYOTO(京都府京都市南区西九条鳥居口町 1 番地)
4. 出展担当：経営企画課広報室、製品安全調査課
5. 来場者数：2,900 人(両日の延べ人数)
6. 出展内容：
  - ①ポスター掲示
    - ・「子どものライターによる事故」「ゆたんぼの事故」
  - ②展示品
    - ・「CR 機能付きライター」「電子レンジ加熱式ゆたんぼ」
  - ③配布物
    - ・「NITE 総合パンフレット」「身・守りハンドブック 2013」「冬 ついうっかりが思わぬ事故に (冬のリーフレット)」
7. 出展概要：

休日のイオンモール内での出展ということで多くの方が NITE ブースを訪れました。特に家族連れで来られる人が多く、子どもの火遊びによる火災を防ぐためライターに CR 機能が付き、子どもには着火できなくなったことや電子レンジで加熱するタイプのゆたんぼは、必要以上に加熱しすぎると破裂し、内容物が飛び出すおそれがあることや比較的低い温度であっても長時間使用すると低温やけどに至ることがあること等、注意喚起を行いました。来場者からは、「ちょうど今ゆたんぼを買ってきたところだった。そのような事故があるとは知らなかったので注意して使用します」との感想をいただきました。



講演風景



展示風景